

平成19年度 事務事業評価表	担当	総務部 安全安心課	内線等	1904
事務事業名	特定区画バス等運行補助事業		事業コード	1. 一般事務事業（ソフト事業）
根拠法令等	蒲都市補助金等交付規則		C規則	

総合計画での位置付け

基本目標	3. 健康で安心して暮らせるまちづくり	施策名	その他
------	---------------------	-----	-----

事務事業の内容

対象（受益者）	市民のために
手 段	バス会社に補助することにより
想定する成果	定期バス路線を確保する

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
運行補助金	32,539,000円	35,000,000円	34,000,000円
利用者数	202,823人	213,641人	
運行系統数	8系統	8系統	4系統

成果指標

成果指標名	1 便当たりの利用者数
成果指標の説明	1 便当たりの利用者数

事業の進捗状況 （ 一般 会計 ） （単位：千円）

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		18.4人				22.8人							
成果指標													
事業費	事業費	32,539				35,000				34,000			
	人件費	778				781				785			
	(人数)	正規	0.1	非常勤		正規	0.1	非常勤		正規	0.1	非常勤	
	合計	33,317				35,781				34,785			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	33,317				35,781				34,785			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	-	2	-	定期バス路線の運行は確保されている。
経済効率性	2	-	2	-	補助金の削減に努めている。
事務効率性	2	-	2	-	バス会社と連絡調整を行っている。
必要性	3	-	3	-	定期バス路線の運行確保に必要である。
小計	9	-	9	0	
施策への貢献度	-	-	-	-	施策名が「その他」
合計	9	0	9	0	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	-	B	-	
------	---	---	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
上記改善点の実施状況

今後さらに改善すべき点

利用状況により、系統及び運行本数を見直す。

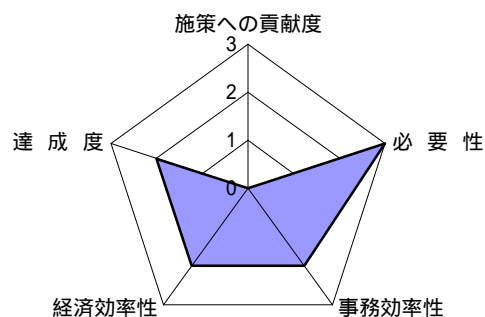
平成21年度予算に反映する項目

今後の方向性

拡大、充実

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。



課内評価と部長評価の平均点